

10月12日：VN指数は午前の上げ幅を縮小もわずかに上昇して引ける

VN指数は930ポイントに近づいたときに利益確定圧力が高まり、午前中の上げ幅を縮小して取引を終えた。

VN指数は0.2%高の925.83ポイントで取引を終えた。0.99%ほど上昇する場面もあったが引けにかけて上昇幅を縮めた。

保険、金融セクターが4.2%、1.4%高となり相場を牽引した。

バオベトホールディングス (BVH) は6.2%高で取引を終えた。

銀行セクターでは、ベトコムバンク (VCB)、ベティンバンク (CTG)、BIDV銀行 (BID) の国営銀行三行が1.3-5.2%高となった。

先週末に政府が国営銀行に対して定款資本を増強するために利益を留保することを承認する政令が発表された。

しかし、VN指数が930ポイントに近づくと利益確定圧力は高まり市場は925ポイントまで下落を始めた。

VN30指数は0.04%高の874.90ポイントで取引を終えた。同指数は最大で0.95%ほど上昇していた。

VN30指数採用銘柄の中では、12銘柄が上昇し16銘柄が下落した。127銘柄の上昇に対して295銘柄が値下がりした。

大きく値上がりしたのは、マッサングループ (MSN)、ペトロベトナムガス (GAS)、ビンホームズ (VHM) などであった。

VN30先物指数は0.39%高の875.10ポイントで取引を終えた。

中小型指数は値下がりした、それぞれ0.79%、1.19%安となった。

Thanh Cong証券によると、指数はいくつかの大型株が牽引しているだけで相場全体を適切に表していない。

市場は今後も利益確定圧力によって上下するだろう、決算の結果と見通しによって銘柄によってまちまちの動きとなるだろうと同社は予想した。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.74% 安の 135.90 ポイントで取引を終えた。

取引時間中には 0.92% ほど上昇する場面があった。

出来高は 5 億 3100 万株で売買代金にして 10 兆ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。